CHEERLEADING & CHEER DANCE COMPETITION 夏チア2022

CHEER DANCE / SCORESHEET

No		Division Category		TEAM	

■CHOREOGRAPHY		
Orignality/Creativity オリジナリティ/創造性	□音楽性　□視覚効果　□バラエティ　□音楽性	/15
Staging 演出	□フォーメーション　□移り変わり　□演技の流れ	/15
Difficulty(Pom Skill含む) 難度	□動作　□適切なレベルの組込み	/10
■GROUP EXECUTION		
Uniformity 均一性	□タイミング　□同調性（シンクロ）	/15
Spacing 位置間隔	□間隔　□フォーメーション	/10
Technique Elements 特有の技術要素	□チアダンス特有の技術要素の適切かつ正確な実行	/10
Movement Technique 動作	□動きのコントロール　□力強さ　□音楽性	/15
■OVERALL IMPRESSIN		
Communication/Projection /Appropriateness コミュニケーション/投影/適切性	□想いを行動で表す、伝える　□適切性	/10

JUDGE	

TOTAL SCORE
/100

夏チア2022　CHEERDANCE【JUNIOR/SENIOR】減点シート

No		Division Category		TEAM	

	項目	内容	数
演技規定	手具	手具はポンポンのみ、演技の80%は全員がポンポンを使用していること。 ポンポンキャッチなど、他人のものを複数で使用していないこと	
	タンブリング	ポンポンを持った状態で手に全体重をかけないこと。	
		【JUNIOR/SENIOR】ポンポンが手や床面または人との間にない状態で、腰が頭を越える体勢での回転は可能であるが、身体の一部の支持が無く空中に浮く状態では有効技のみに限ること。 ＜有効技＞側方宙返り、前方転回宙返り	
	リフト	演技規定に基づく	
競技規定・安全規定	着地	足で大半の体重を支えていること。	
	人数	5名以上であること（病欠等の欠席は対象とならない）	
	シューズ アクセサリー	足裏を覆っているシューズであるか、装飾はユニフォームの一部であること。	
	タイムオーバー	演技時間1分45秒～ 2分15秒に収まっていること。	
		分　　秒	
	ラインオーバー	演技フロア縦12m横16m以内で身体の一部がラインから出ないこと。	

TOTAL	＿＿＿＿＿＿＿＿ 箇所　×　2点	審査得点の平均点より下記が減点となります 点

JUDGE	